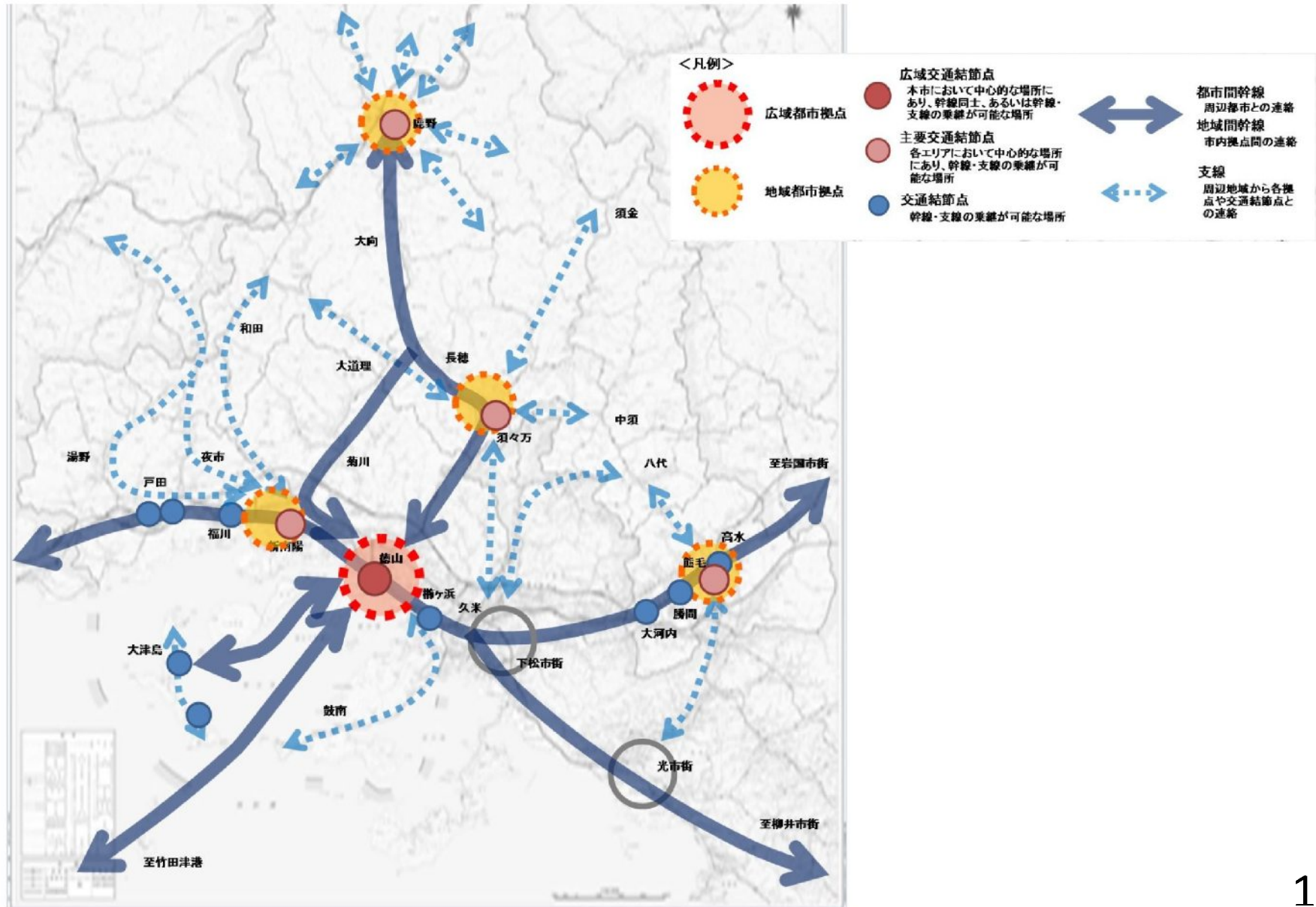


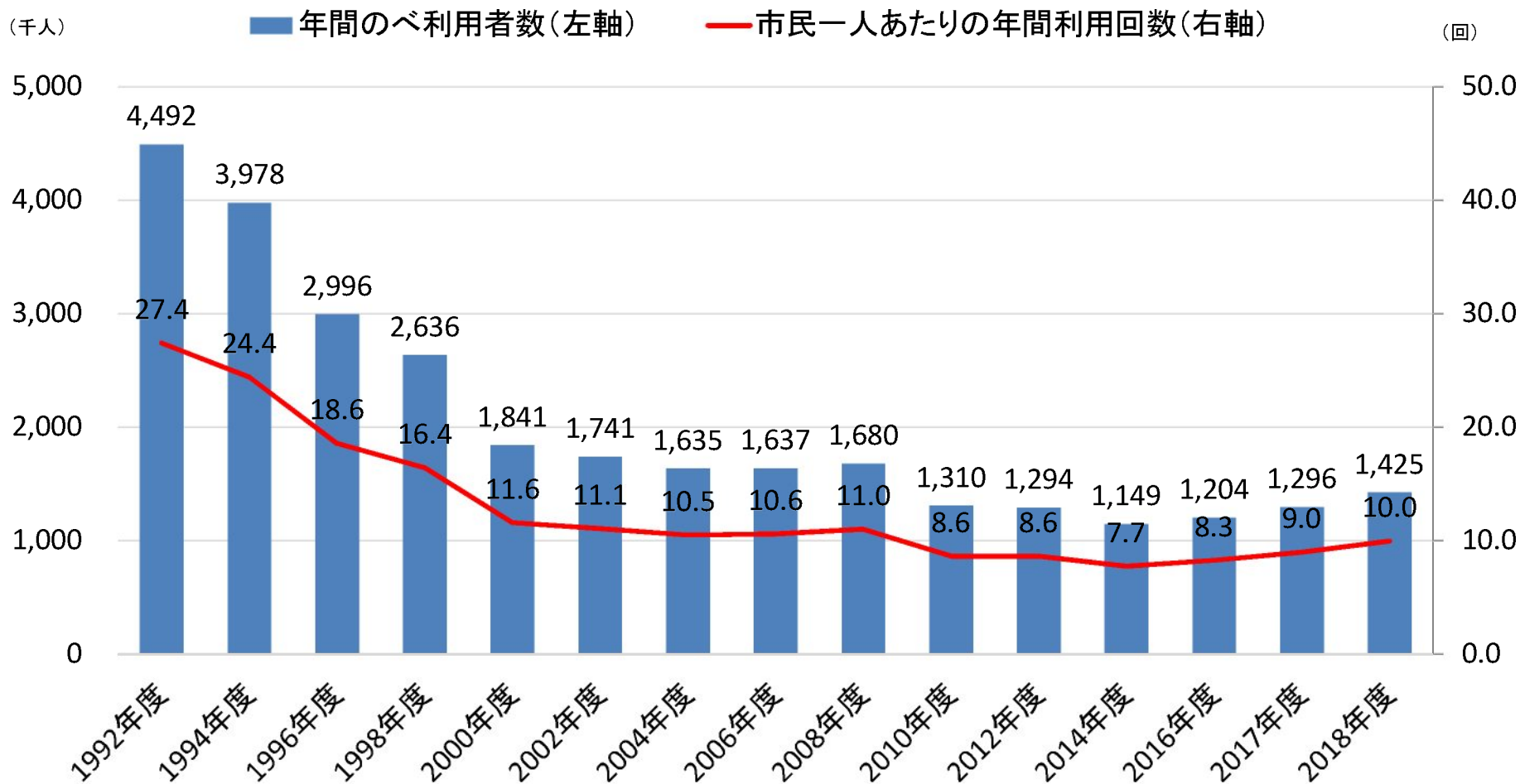


公共交通ネットワークの将来イメージ





路線バスの利用者数の推移

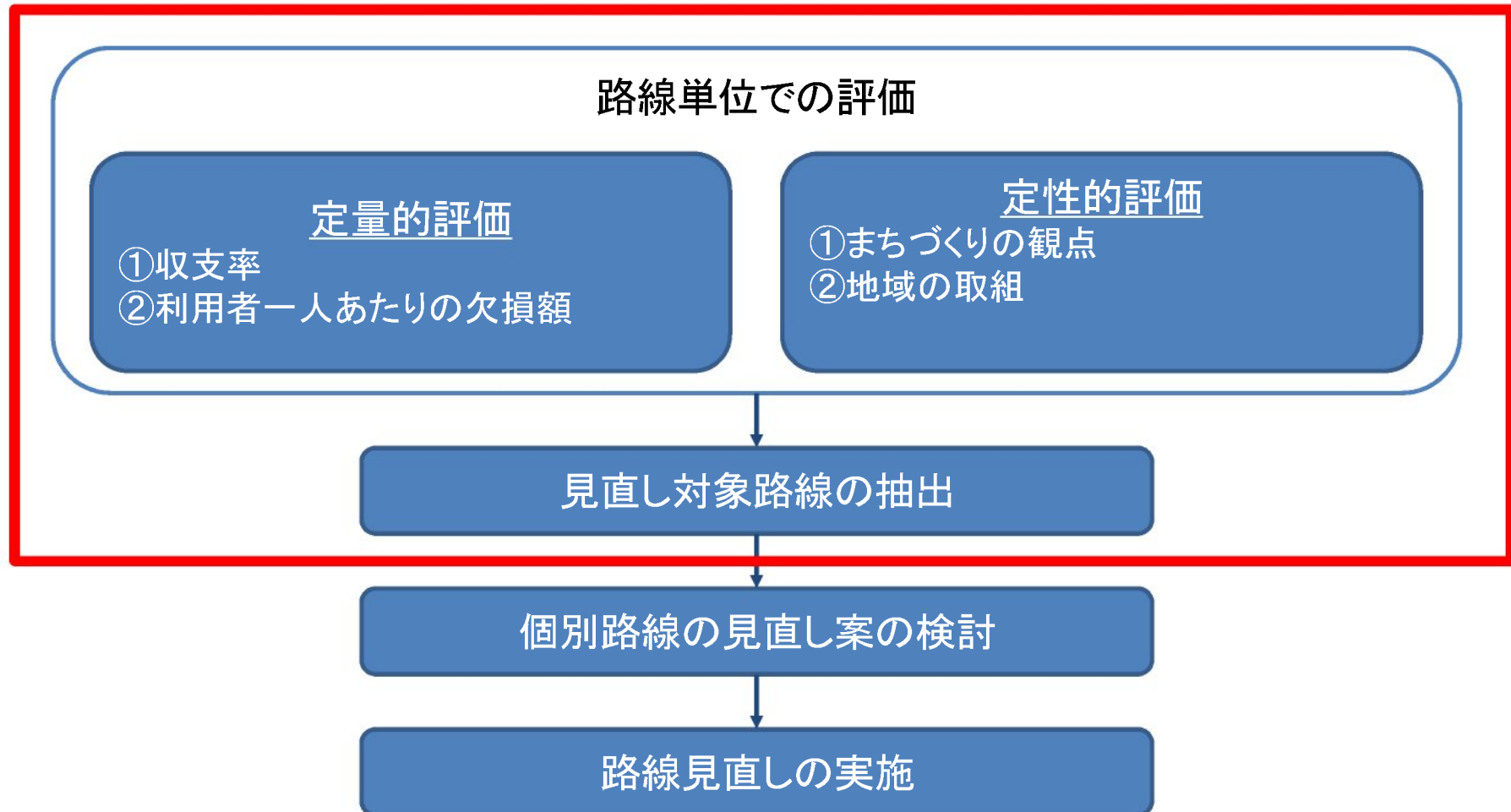


※周南市内で完結する系統の利用者数のみ集計

周南市内における路線バス利用者数の推移



路線の評価及び見直しの流れ

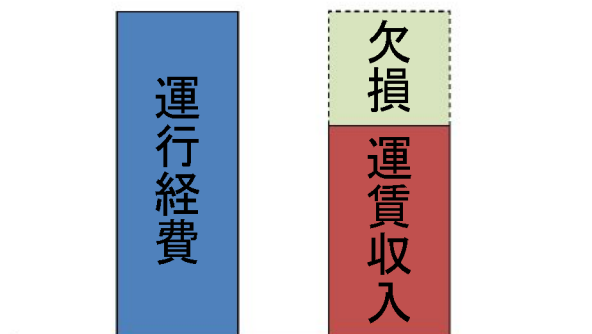




評価項目（定量的評価）

評価項目

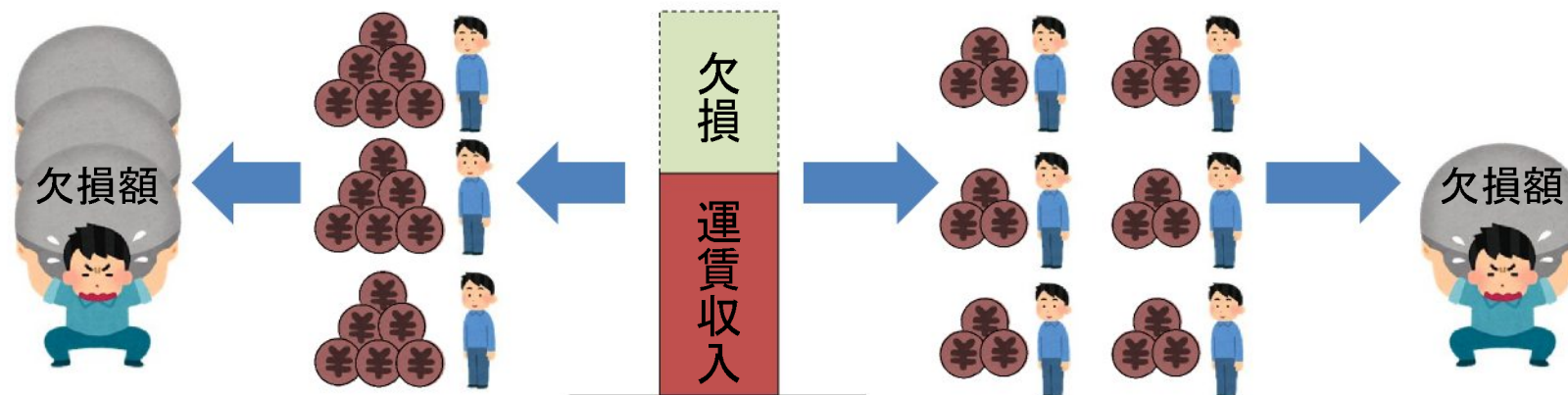
①収支率(需給バランスに関する評価)



$$\text{収支率} = \frac{\text{運賃収入}}{\text{運行経費}}$$

- 収支率が著しく悪い系統は無いかな？

②利用者一人あたりの欠損額(サービスの効率性に関する評価)



少ない人数で長距離を利用すると、バスサービスとしては効率が悪い

人数が多く、長い距離を利用すると、バスサービスとしては効率が良い

- サービスが非効率的になっている系統は無いかな？



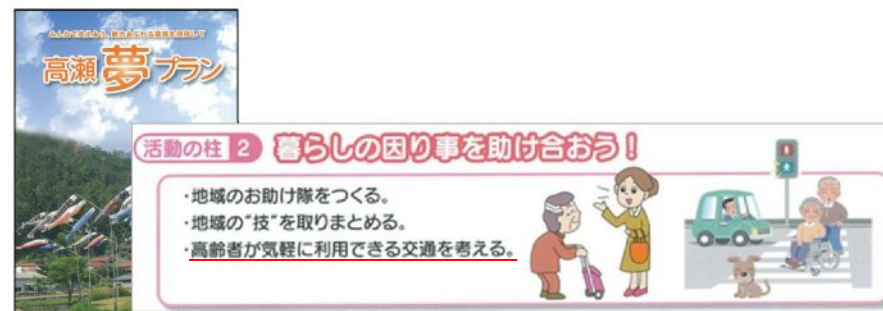
評価項目（定性的評価）

まちづくりの観点



- 沿線に都市計画上の拠点や目的地となる主要な施設（病院、スーパー、高校・大学等）が立地しているか？
- 福祉、環境など、他分野への大きな影響はないか？

地域の取組



やっぱり須々万が好き。～暮らしの困り～

● 交通弱者の交通手段を確保。誰でも気軽に利用できる「すずま町中巡回便」を導入しよう！

具体的な取組み

- 交通弱者（子ども、運転免許のない人、高齢者など）の交通手段を確保します
- 実態調査＝地域のニーズを探ります
- 車の確保、運転手の確保を行います
- 巡回便の巡回コース、時刻表を作成し、駐車場の安全確保を行います

	H28	H29	H30	H31	H32～
プロジェクト推進体制の設置	～以降継続				
実態調査（各自治会・部団単位で行います）	～以降継続				
車・運転手の確保	～以降継続				
巡回コース・時刻表・駐車場の選考	→巡回便運航開始				

※5年以内の導入を目指します！

- 沿線コミュニティにおいて「地域の夢プラン」を策定し、その中で移動手段確保に関することを課題に位置付けているか？

評価項目

幹線系統：拠点となる場所を通っているか

支線系統：拠点や目的地となる主要な施設が立地しているか

／地域が課題として考えているか（2つ以上該当することが要件）



路線別の方針

		種別		
		都市間幹線	地域間幹線	支線
判定結果	維持	現行サービスを基本に運行を継続		
	経過注視	関係市町・地域・コミュニティや事業者と協力し、 利用促進活動を強化するとともに、経過を継続的に注視 (※区間別利用状況等により、見直しを検討する可能性あり)		
	見直し検討	基本的に路線維持を目指す、 路線のあり方に照らしてその役割が 達成できていない場合は、 関係市町・地域や事業者と調整し、 改善に向けた見直しを検討	路線のあり方に照らして 問題点を整理し、関係コミュニティや 事業者とともに改善に向けた 具体的な見直し案(減便・廃止、 統合等の見直し)を検討	



路線別評価結果

3カ年評価結果

幹線/支線	地域	路線	H28評価	H29評価	H30評価	最終評価	幹線/支線	地域	路線	H28評価	H29評価	H30評価	最終評価
都幹		都幹01_岩国	見直し検討	見直し検討	見直し検討		支線	南部	南支01_高尾団地・秋月・下松	維持	維持	維持	
都幹		都幹02_柳井	経過注視	経過注視	経過注視		支線	南部	南支02_秋月・城ヶ丘	維持	維持	維持	
都幹		都幹03_山口・防府	経過注視	経過注視	経過注視		支線	南部	南支03_高専	維持	維持	維持	
地幹		地幹01_EW戸田・徳山・下松 (中央線)	維持	維持	維持		支線	南部	南支04_旭ヶ丘	経過注視	見直し検討	経過注視	
地幹		地幹02_EW戸田・徳山・下松 (中央線+BP)	経過注視	維持	経過注視		支線	南部	南支05_緑ヶ丘	維持	維持	維持	
地幹		地幹03_EW戸田・徳山・下松 (BP)	経過注視	経過注視	経過注視		支線	南部	南支06_金剛山	維持	経過注視	経過注視	
地幹		地幹04_E1熊毛・徳山	維持	経過注視	経過注視		支線	南部	南支07_粕島	経過注視	見直し検討	経過注視	
地幹		地幹05_E2熊毛・下松	経過注視	経過注視	見直し検討		支線	南部	南支08_奈切	見直し検討	見直し検討	見直し検討	
地幹		地幹06_E3熊毛・光	見直し検討	見直し検討	見直し検討		支線	北部	北支01_須金・中須	見直し検討	見直し検討	見直し検討	※
地幹		地幹06_N1鹿野・新南陽・徳山	経過注視	経過注視	経過注視		支線	下松	下支01_高専	維持	維持	維持	
地幹		地幹07_N2鹿野・須々万・徳山	維持	維持	経過注視		支線	下松	下支02_久保団地	経過注視	経過注視	見直し検討	
支線	東部	東支01_三丘	見直し検討	経過注視	見直し検討		※北部の須金・中須系統は2019/4/1から一部区間を コミュニティ交通に転換						
支線	西部	西支01_湯野	経過注視	経過注視	経過注視								
支線	西部	西支02_堀・和田 (大谷経由)	見直し検討	見直し検討	見直し検討								
支線	西部	西支03_堀・和田 (矢地峠経由)	経過注視	経過注視	経過注視								
支線	西部	西支04_中野・四熊	見直し検討	見直し検討	見直し検討	見直し検討							
支線	西部	西支05_矢櫃	見直し検討	見直し検討	見直し検討	見直し検討							
支線	西部	西支06_長田・周南工場	経過注視	見直し検討	経過注視								
支線	西部	西支06_長田・周南工場 (産業道路経由)	見直し検討	見直し検討	見直し検討	見直し検討							

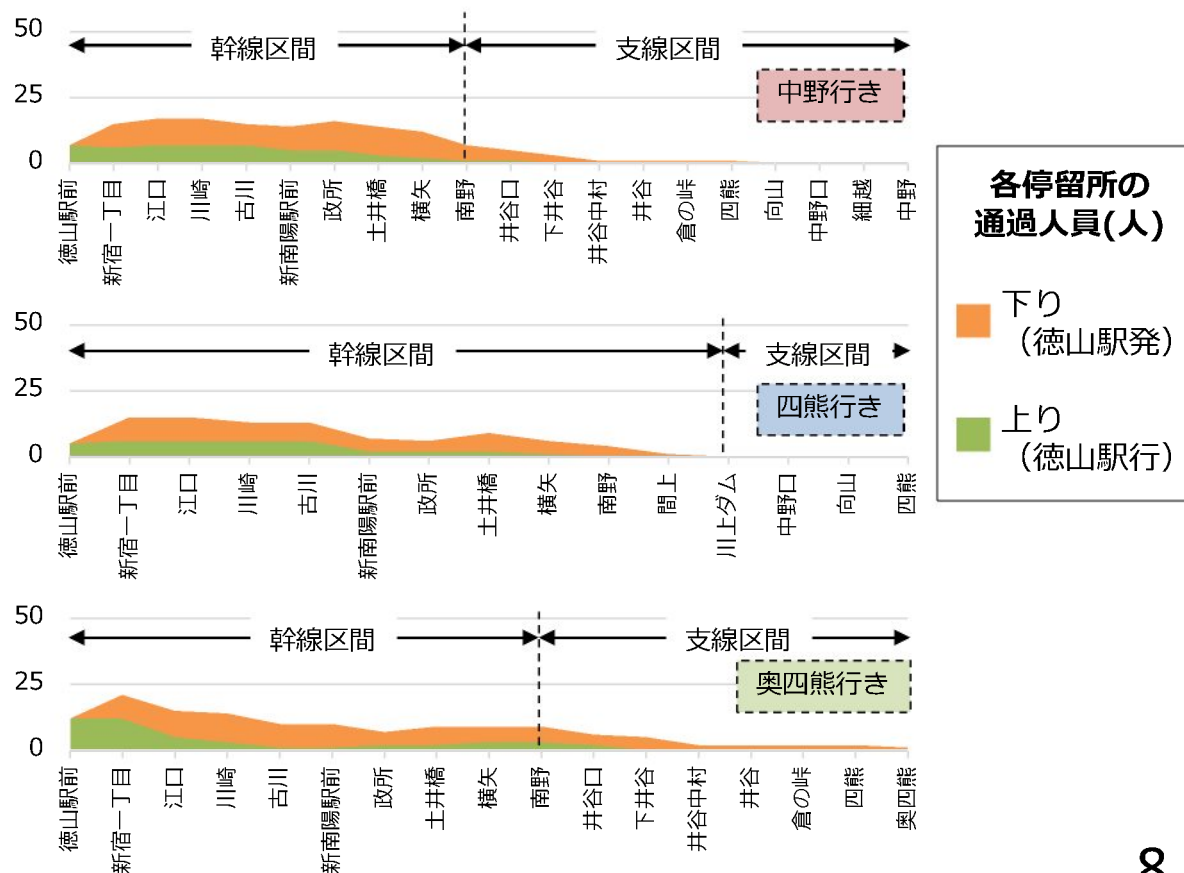
- 最終評価への決定基準
- ・西部地区の見直しから着手
 - ・3年連続で見直し検討の路線（特に支線）
 - ・周南市内で完結する路線



見直し検討路線の利用状況

中野・四熊方面

- 支線区間である南野・間上以遠の支線区間は1日を通じて利用者が極端に少ない
- 幹線区間でも上下合わせて各系統1日20人前後

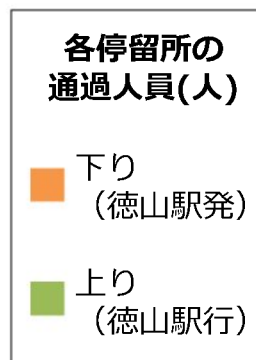
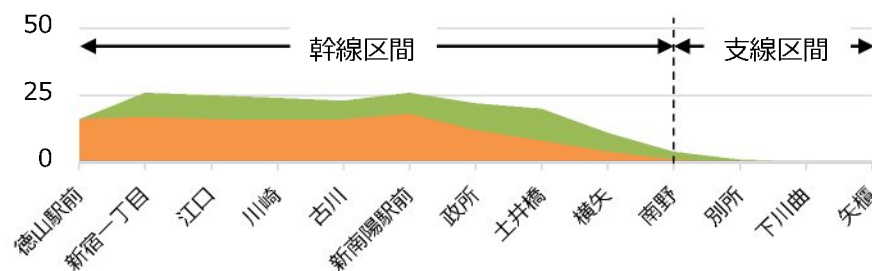
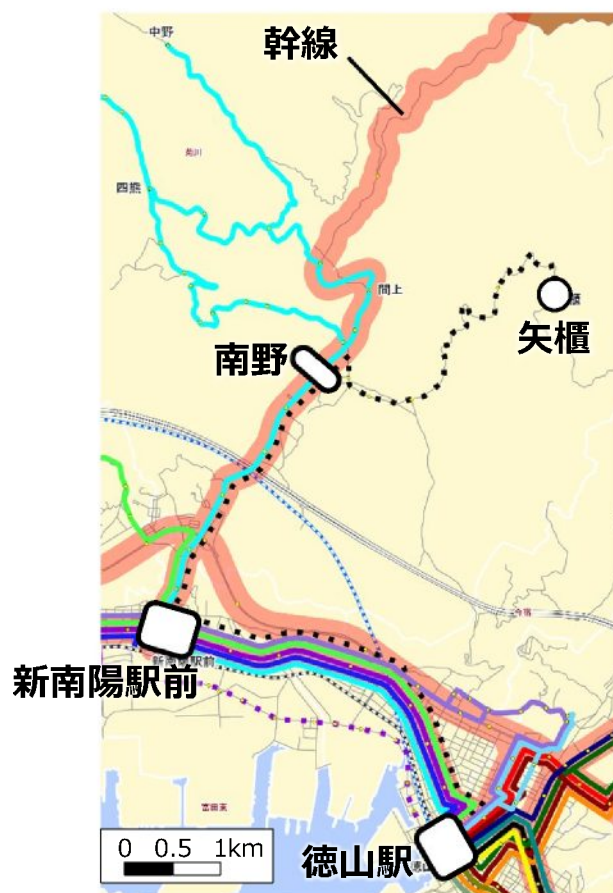




見直し検討路線の現況

矢櫃方面

- 中野・四熊方面と同様、支線区間の利用者数が極端に少ない
- 幹線区間では上下合わせて1日30人弱程度

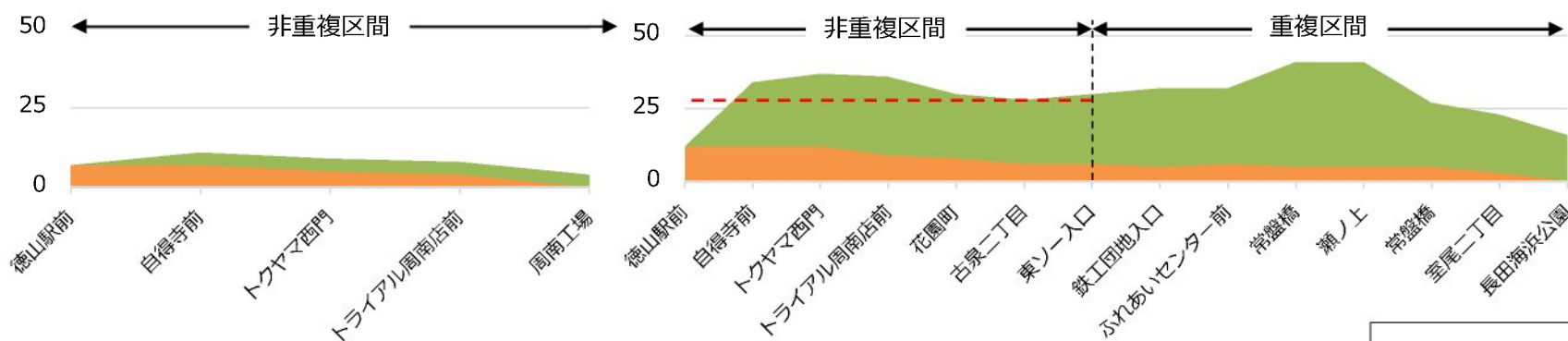




見直し検討路線の現況

産業道路方面

- 周南工場行きは、利用者数が非常に少ない
- 長田海浜公園行きは、重複区間での乗降が多く、徳山駅まで乗り通す利用者も多い（非重複区間での乗降はあまり多くない）



各停留所の通過人員(人)

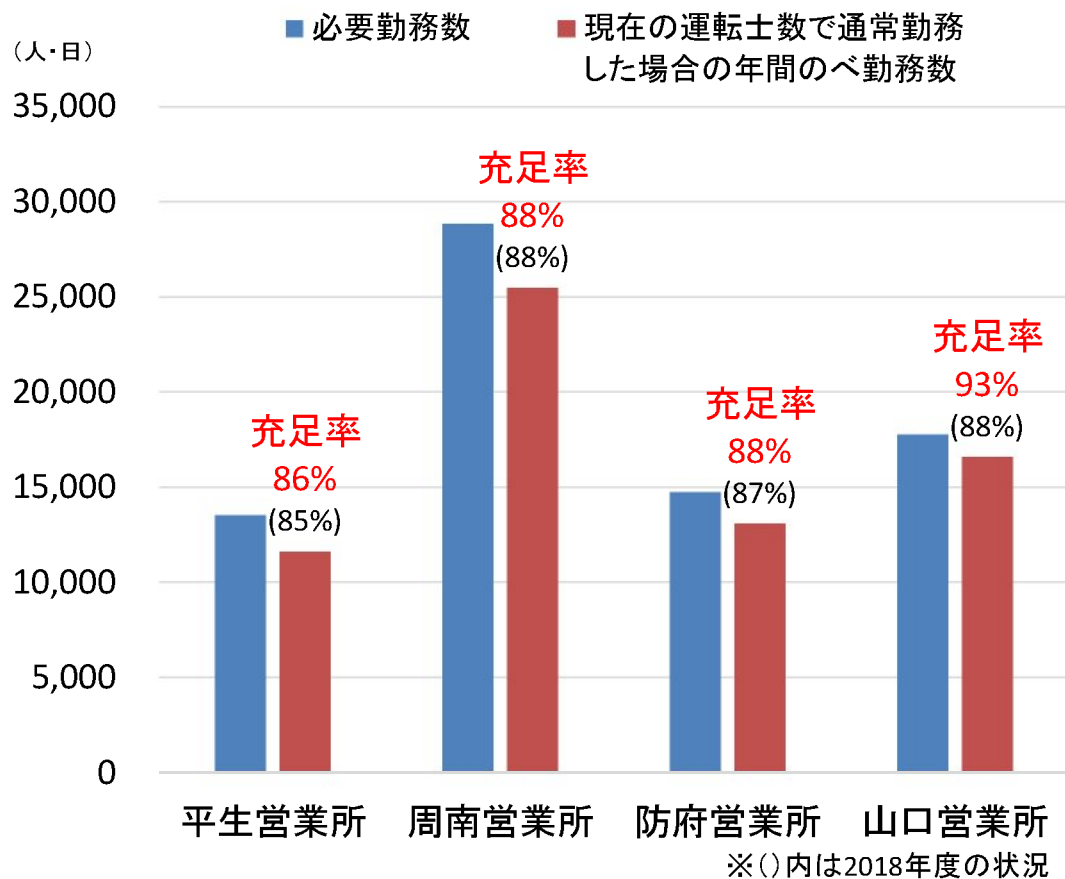
○ 下り (徳山駅発)

○ 上り (徳山駅行)

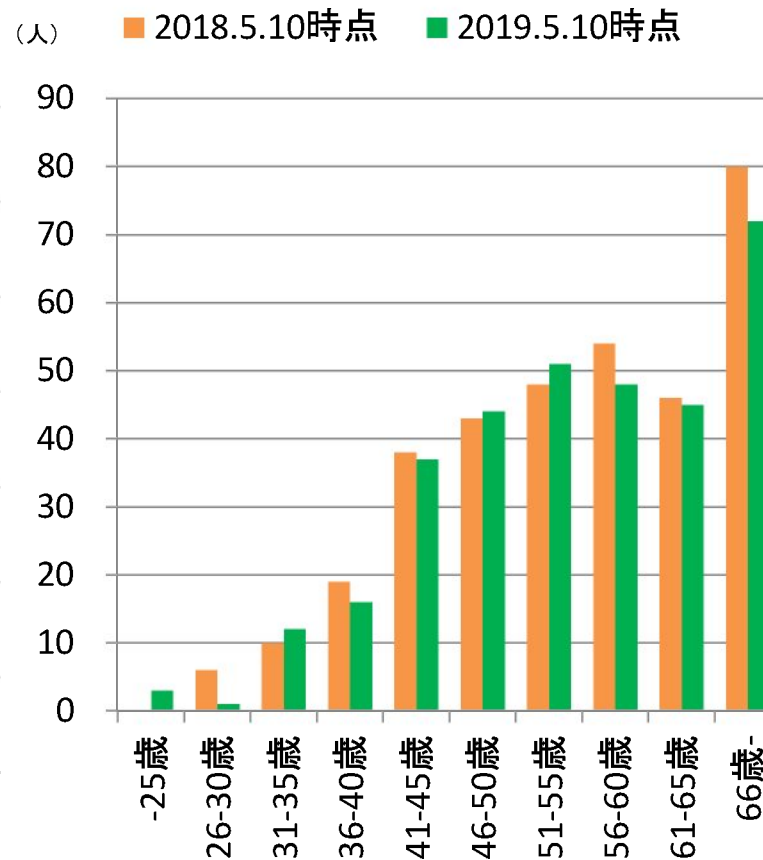


担い手の現状

運行の担い手となる運転士の不足と高齢化が深刻な状況



周南市を運行する路線バスが所属する営業所の年間必要勤務数と現在の運転士数での充足状況

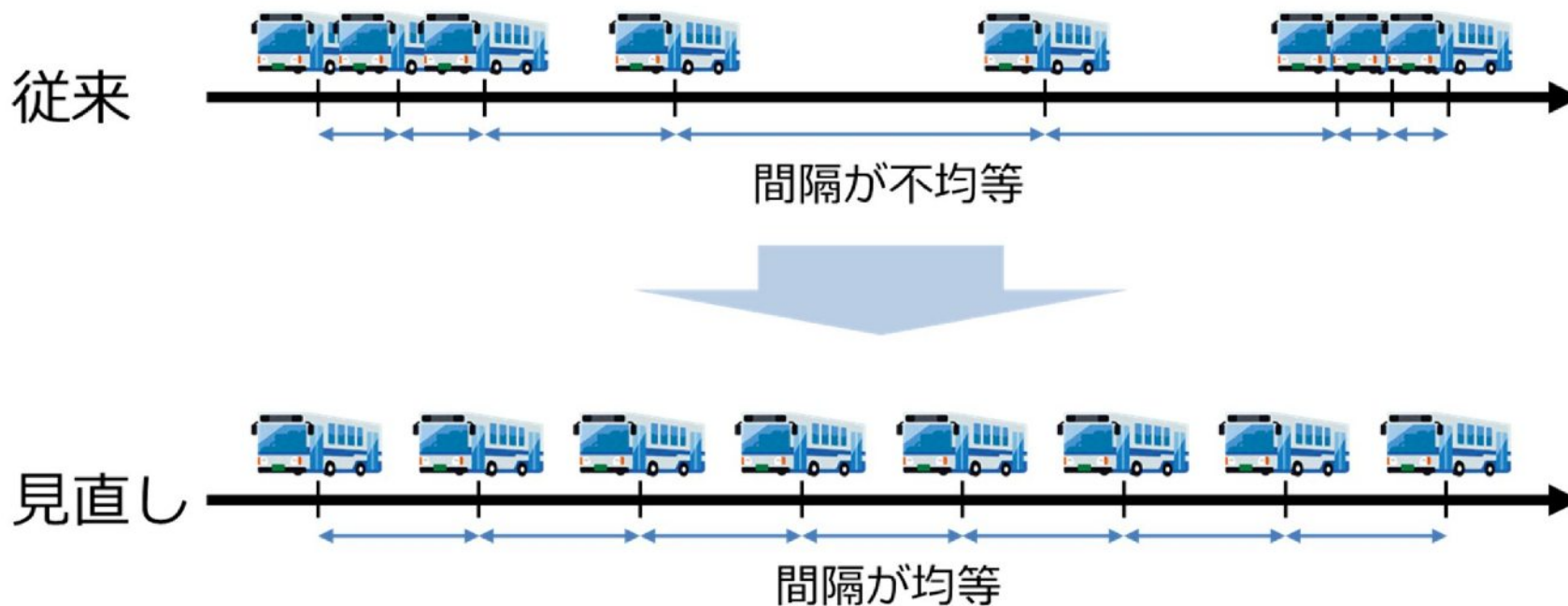


防長交通(株)の運転士の年齢構成



新南陽駅～徳山駅間

- 路線の運行回数の変更
- 一部系統を新南陽駅前へ乗入れ
- 新南陽駅でのダイヤ調整による新南陽駅～徳山駅間の運行間隔の平準化（パターンダイヤの導入）



地域公共交通再編計画（案）の内容



計画策定の目的

「周南市地域公共交通網形成計画」の理念や基本方針を踏まえ、効率的で利便性の高い公共交通ネットワークの構築を具現化するため具体的な方針を示す。

実施（計画）範囲：周南市全域

※周南市地域公共交通網形成計画における「西部※」を中心に、周南市内で完結する路線から検討

計画期間：令和元年度～令和7年度（網形成計画の計画期間と同じ）

検討方針

- ・ 幹線と支線の役割分担を明確にし効率的で利便性の高い路線網の構築
- ・ 利用しやすいサービスと乗継環境の向上
- ・ 運転士不足への対応

効果・ねらい

「どういう基準で公共交通サービスを検討しているのか？」の疑問に対応するため、見直し基準を明確にし将来の公共交通ネットワークをに向けた計画的な見直しを実施する。

※系統設定の関係上、「南部」も一部再編対象に含みます

再編計画の実施（案）について



現状

【西部地区再編：令和1年10月予定】

見直し実施内容

- ・一部路線の廃止・減便
- ・一部路線の統合・経由地変更
- ・パターンダイヤの導入 等

また、「北部」については、年度内に見直し方針を策定

計画策定

今後、市街地東部地区のバス路線についても、周南圏域のネットワークについて関係市等と調整を図りながら検討

【計画策定以降の再編】

- ・利用状況やニーズに応じた路線の見直し

他の地域でも随時路線を見直す可能性があります